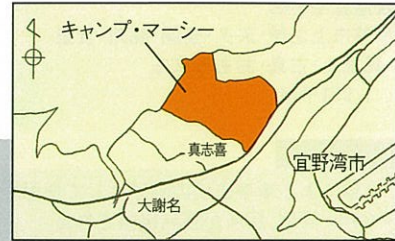


キャンプ・マーシー（宜野湾市）

- 1 基地名：キャンプ・マーシー
- 2 所在地：宜野湾市真志喜・宇地泊
- 3 返還面積：410千㎡

4 主な沿革

- ・昭和20年：米軍により接收
- ・昭和36年：8千㎡が返還
- ・昭和39年：25千㎡が返還
- ・昭和40年：8千㎡が返還
- ・昭和49年：62千㎡が返還
- ・昭和51年：307千㎡が返還され、全部返還となる



5 接收の経緯

この地域は、宜野湾市真志喜の国道58号線から海岸線に至る場所に位置し、純農村地帯であった。米軍上陸と同時に米陸軍医療事務部隊の管理下に置かれ、獣医センターやOREの本部が置かれた。

6 返還の経緯

昭和36年から数回に分けて細切れ的に返還され、ベトナム戦争後、米軍基地の再編統合の一環で、同施設がキャンプ桑江に移転されたため、昭和51年に大部分の307千㎡が返還され、全部返還となった。

7 現在の土地利用状況

返還跡地は、真志喜地区土地区画整理事業が実施され、沖縄コンベンションセンターなどのコンベンションエリアと連動して、住宅地などの街づくりが図られている。

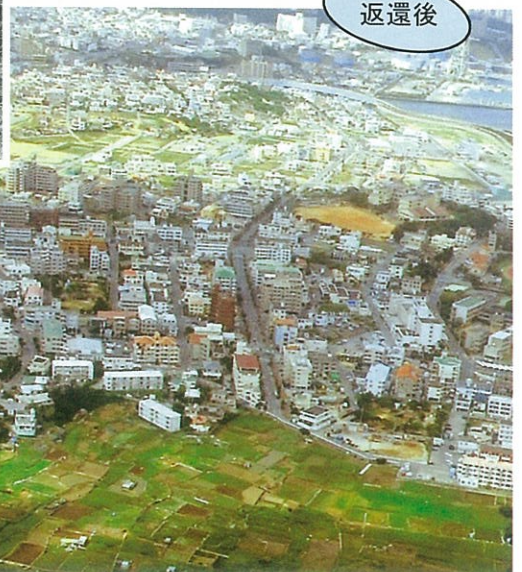
- ※真志喜地区土地区画整理事業：施行年度(昭和56年～平成10年)
区域決定[告示日](昭和56年2月16日)
換地処分[公告日](平成4年10月30日)
事業面積(47ha)
総事業費(3,563百万円)
施行者(市)

返還前



昭和47年5月(写真提供:沖縄タイムス)

返還後



平成17年5月(写真提供:沖縄タイムス)